

IPWO 知財ネットオフィス

知的財産立国支援行政書士事務所

営業秘密110番開設されました。

By ipwo | 2015年2月5日

0 Comment

経産省所管の独立行政法人 工業所有権情報・研修館(INPIT)が、営業秘密110番を開設しました。

「営業秘密・知財戦略相談窓口」～営業秘密110番～

<http://www.inpit.go.jp/consul/tradeseecret/26fytoiawase.html>

電話やメールなど予約して、相談に乗ってくれるようです。

開設の背景には、技術流出にどう対処すべきかという命題があったかと思います。

過去、日本では特許ばかりに注目・注力され、技術流出を考えなかった歴史があります。たしかに、文書だけでやりとりしていた当初はそれでも良かったわけです。公報があっても技術内容などなかなか見る機会はありません。近隣諸国も技術力がありませんでした。

しかしその後のインターネット社会の到来により、スマートホンで特許公報が検索でき、読めるようになりました。近隣国も力をつけてきました。すると、特許の弊害面があらわれてきたわけです。特許は、権利化されても、国別に登録が必要です。また審査しなければ、あるいは登録料を払わなければ、だれでも使ってくださいという許可を与える状態になります。そういう技術が商売敵に簡単に流れ、合法的に使われてしまうわけです。

絶対に守る技術は、特許の国際戦略が必要になります。中小の会社には大変な負担です。そこで、むやみに出願せず、ノウハウで管理できるものがあります。という流れでしょう。ノウハウで管理して、他社が特許を取得したとしても、先使用権で守られるという流れになってきています。技術秘密を守ることは重要です。テレビ局の取材があっても、見せてはいけません。

以上私見です。

amazon: [営業秘密書籍](#)

知財おもうがままに

▼戻る

▲次へ

行政書士 矢澤清志

IPWO 知財ネットオフィス

知的財産立国支援

Category: 知財思うがままに タグ: 営業秘密

Iconic One Theme | Powered by Wordpress